

## 春のこどもの感染症に ご注意...

春は気象の変化も激しく、新年度をむかえ生活環境が変化することで乳幼児・学童児などに体調を崩しやすい時期です。特に、この時期にはご注意ください。幾つかの病気を紹介いたします。



### 麻しん 空気感染、麻しんウイルスを原因とする

(症状) 38℃程度の発熱およびかぜ症状が2~4日続き、その後39℃以上の発熱とともに発疹が出現します。主な症状は、発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血です。

修飾麻しんとは：幼児期に1回のみワクチンを接種するなど、不十分ながら免疫を持っているヒトが感染した場合、軽症で典型的な症状を呈しない麻しんです。感染力は普通の麻しんと同じなため周囲への感染には注意が必要です。

(潜伏期間) 約10~12日

(学校保健安全法による出席停止期間) 解熱した後、3日を経過するまで

(予防) ワクチン接種

- ・ 麻しんは感染力が強く、免疫のないヒトが感染を受けると100%発症すると言われています。
- ・ 平成20年から平成24年度までの5年間は、通常第1期、第2期とは別に第3期(中学1年生)、第4期(高校3年生)の接種機会が設けられています。詳しくは最寄りの市町村にお問い合わせください。

### ロタウイルス 便や嘔吐物処理した手などから

(症状) 下痢、嘔吐、発熱が主です。生後6ヶ月から2歳児の乳幼児に多くみられます。米のとぎ汁のような白色便が特徴で、乳幼児では特に脱水症状に気をつける必要があります。

(潜伏期間) 約2日程度

- ・ 感染力は強く、10個以下のウイルスで感染が起こります。
- ・ ウイルスは環境中でも安定なので汚染された水や食物を介しても感染します。玩具、バスタオルなどの殺菌には、市販の塩素系漂白剤(通常は5%程度)なら50倍から100倍に薄めて10分程度浸すと有効です。

(予防) ワクチン

- ・ 2011年、任意接種ながら我が国でロタウイルスワクチンの使用が承認されました。ご希望の方は医療機関へお問い合わせ下さい。

### 百日咳 百日咳菌による呼吸器感染症、飛沫感染

(症状) 初期は軽いかぜ症候群のような症状から始まり、中期(重い咳の発作:2~3週間)、回復期の過程をたどります。また、中耳炎を併発することも多いようです。

(潜伏期間) 約1~2週間

(予防) 三種混合

- ・ ワクチンによる免疫の持続期間は約4~12年と言われています。
- ・ 2006/07年には、全国的(高知、香川、青森、愛媛、長野)に散発流行が成人の間で発生しました。(感染症情報センター 記)